

部局名	子ども部	所属名	子育て支援課	所属長名	目良 太一	電話	483-1151 内線2270
-----	------	-----	--------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3837	事務事業名称	ファミリー・サポート・センター運営事業				短縮コード	経常	3837	臨時	4112	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		八千代市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
<p>・平成11年3月に子育てプランの作成にあたり、市民から仕事と育児の両立支援の環境整備を求める意思が出され、子育てプランに盛り込まれた。 少子化対策臨時特別交付金の交付も受け、平成12年度より、開設した。</p>												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして					
<p>・少子化傾向が益々著しくなり、経済不況により、安心して子育てと仕事等が両立できる社会環境が必要。</p> <p>・この事業を通して、ひとりぼっちの子育てをなくしていくために、地域で子ども達と家庭を支えるご近所づくりを促進していくことが必要。</p>					大項目（節）	02	社会福祉					
					中項目	01	児童福祉					
					小項目（施策）	01	保育園の充実					
					細項目	02	多様な保育ニーズへの対応					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 (誰を何を対象にしているのか)	0歳から10歳《小学校4年生》までの子どもとその保護者						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	<p>※平成19年度に実際に行ったこと： 相互援助活動の斡旋（依頼会員からの保育の依頼に対し、事前面接の上、保育をしてもらう協力会員を斡旋） 各機関への説明と市民へのPR活動（広報誌の発行） 会員の募集・説明会・会員への基礎研修会の開催及び資料作り 職員研修会・会員との交流会 地域リーダー会員との情報交換</p> <p>※平成20年度に計画していること： 18年度と同様</p>						
意図 (何を狙っているのか)	・依頼会員の児童を協力会員が保育することで、依頼会員は安心して、仕事等と子育ての両立が出来る。 協力会員と依頼会員との関わりから、子育ての連帯感が生まれ、地域の輪が広がり、助け合いの精神が育つ。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	18年度	19年度		20年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	保育を必要とする依頼会員	人	2,814	3,100	2,819	3,000
	指標2	市内の人口	人	186,650	189,000	188,624	191,000
	指標3						
活動指標	指標1	相互活動の斡旋件数	件	2,814	3,100	2,819	2,900
	指標2	協力会員と依頼会員の登録の数	人	1,039	1,070	993	1,000
	指標3						
成果指標	指標1	依頼会員が保育を依頼した数と斡旋件数の割合	%	100	100	100	100
	指標2	市内の人口と協力会員・依頼会員登録数の割合	‰	0.56	0.56	0.52	0.52
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3837	事務事業名称	ファミリー・サポート・センター運営事業			所属名	子育て支援課
	単位	18年度		19年度		20年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円	4,360	4,000	5,362	4,000
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	2,171	2,261	881	2,446
	その他	千円					
主な事業費の内訳		報酬費5,040・報償費231・需用費517		報酬費等5,040千円		アドバイザー報酬4,987千円 報償費243千円 役務費509千円	
人件費(B)		千円	1,445.9	1,304.7	874.1	1,087.2	
トータルコスト(A)+(B)		千円	7,976.9	7,565.7	7,117.1	7,533.2	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由							
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結び付いている	ファミリー・サポート・センター事業は、依頼会員、協力会員及び両方会員が会員登録をし、地域で相互援助活動を実施するシステムであり、保育園等の施設への送迎や保育園・学校などの時間外での預かり等の事業内容は、地域で子育てを支援する体制づくりを目的としているため、現在の施策体系とは結びつきが弱い。							
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある								
		<input checked="" type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない								
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項								
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	仕事と子育ての両立支援として、また、安心して子育てをしていくためのサポートとして益々充実させていくことが必要とされている。							
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない								
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項								
		<input type="checkbox"/> 可能性はある					現実には民間の保育園・社会福祉協議会などで運営している自治体もみられる。しかし、安心・安全の観点から、また、ご近所づくりや連携の促進の観点から民営化では実現できない成果も多く、市民的ニーズとしても高い。 職員は嘱託職員であり、また、ボランティアとして地域リーダーを置いている。			
<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない										
<input type="checkbox"/> 評価対象外事項										
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい	保育園・学童保育など施設が時間延長などを拡充させていけば、利用が減少していくことも考えられるが、ニーズは多様化し、地域の子育て支援としての期待は大きくこのままでよい。							
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある								
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項								
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある								
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある								
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある								
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある								
		<input type="checkbox"/> 可能性がない								
有効性・効率性	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	地域リーダーを増やし、アドバイザーと会員の仲立ちとして、より主体的に活動に関わるようにしていく事により有効性の向上が図れる。 機関や団体との連携強化を図り、会員の確保及び活動場所の拡充により効率性の向上が図れる。							
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用								
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し								
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し								
		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し					類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法					2		実施主体(所管部署)	
有効性・効率性	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	市民への意識啓発、情報提供。関係機関・団体との連携強化。 「ひまわり広場」事業において、地域子育て支援センターとの連携を図る。また、ひまわり広場の会員同士の打ち合わせを地域リーダーが担い、主体的に活動に関わるようにしていく。							
		<input type="checkbox"/> ない								

コード	3837	事務事業名称	ファミリー・サポート・センター運営事業			所属名	子育て支援課																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		ファミリーサポートセンター事業の推進に向けて、関係機関団体の推進委員による推進会議を年1回開催し、事業の報告及び情報の交換を行っている。そこで、さらなる充実を求める意見が多く出されており、市民の期待に応じていくように努める。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	会報の回数を減らすなど経費削減に努めてきたが、住民からタイムリーな情報を求め、発行回数を元に戻してほしい声が挙げられているが、経費については不変で努力していきたい。ただし、場所の拡充があればコストは増加となる。成果の向上に向けては、市民ニーズに応え、常に研鑽していきたい。		
		経費																										
		削減	不変	増加																								
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																								
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
センターの増設	

所属長コメント	<p>依頼会員の児童を協力会員が保育することで、依頼会員が安心して仕事等と子育ての両立ができることから、子育てに連帯感が生まれ、地域での助け合うという精神が育つものと思われる。また、協力会員の年齢幅もあり、子育て世代からシニア世代の方まで、世代間からの一緒の子育ての支えになっている。また、地域子育て支援センターでのひまわり広場を開催することにより、多様なニーズにも応えている。</p>		
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	課題解決に努め、可能なことは順次推進。経費の増加を伴うことは、費用対効果を検証し推進すべき。	